

【アドミッション・ポリシー】

入学者選抜の方針

食物栄養学科	<p>食物栄養学科は、豊かな教養と人間性を備えるとともに、食、栄養及び健康に関する専門知識を有し、食の分野から、地域社会の人々の健康づくりに貢献できる人材の育成を教育目的に掲げている。そのような教育目的の下、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める人材を育成するために、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲等を備えた学生を求める。</p>	
	(1)	食、栄養及び人々の健康に強い興味を持つ人
	(2)	人々の健康づくりに向け、他者と目的を共有し協働できる人
	(3)	食を通じた健康の増進と社会への貢献に意欲的に取り組む人
	(4)	高等学校までの履修内容のうち、読解力や表現力の基盤として「国語(国語総合)」を、論理的・科学的思考力の基盤として「生物」、「化学」の基礎知識を身につけている人
児童教育学科	<p>児童教育学科は、豊かな人間性と高い専門性を備え、子どもの成長・発達を支援し、社会に貢献する意欲のある保育者・教育者の育成を教育目的に掲げている。そのような教育目的の下、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める人材を育成するために、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲等を備えた学生を求める。</p>	
	(1)	子ども、保育、教育に積極的な興味・関心を持つ人
	(2)	子どもや人と関わることの喜びや楽しさを他の人と共有することができる人
	(3)	教育や福祉に関する諸問題に対し、自分の考えを持ち、筋道を立てて説明することができる人
	(4)	高等学校までの履修内容のうち、読解力や表現力の基盤として「国語(国語総合)」の基礎知識を身につけている人
(5)	地域活動やボランティア活動等に協力して取り組める人	
看護学科	<p>看護学科は、豊かな人間性と倫理観及び専門的知識と技能を基盤とした看護実践ができる看護職者の育成を目的とする。すなわち、看護に必要な科学的知識や技能を受け、人格を涵養し、看護の実践や応用を通して疾病の予防、治療、健康の保持・増進に貢献できる人材の育成を教育目的に掲げている。そのような教育目的の下、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める人材を育成するために、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲等を備えた学生を求める。</p>	
	(1)	高等学校の教育課程を幅広く修得している人
	(2)	看護職について積極的な興味や関心があり、生命への尊厳と他者への思いやりをもっている人
	(3)	人と関わることの喜びや楽しさを感じ、他者の気持ちを理解することができる人
	(4)	高等学校までの履修内容のうち、読解力や表現力の基盤として「国語(国語総合)」、「英語」の基礎知識を、論理的・科学的思考力の基盤として「数学」、「生物」、「化学」の基礎知識を身につけている人
(5)	看護職として社会に貢献したいという目的意識をもっている人	